



浄恩寺 雅楽葬 検索

浄恩寺同朋会報

電話 052-881-8474

「浄恩寺永代経法要」の流れ

9:45 集合 焼香して下さい。

参拝納骨者は、骨箱を本堂へ

10:00 お経「仏説無量寿経」

※法事でおなじみの大経を読みます。

10:50 法話 荒山 信師



今年の法話は、恵林寺住職荒山信師にお願い致しました。荒山淳さんの兄、荒山優さんのお父さんです。

12:00 法要終了

「浄恩寺永代経法要」をお勤めします。
五月三日（木） 憲法記念日



二年続けて参拝を中止しておりましたが、今年こそは感染に注意しながら、参拝を再開したいと思えます。

「永代経」という言葉は、よく耳にされる言葉だと思えます。この語源は、「永代読経」といい、「末永く代々に渡ってお経をお勤めする」と解釈できます。よく「永代経懇志を納めておけばお寺に参らなくても、亡くなった人（先祖）の為にずつとお経を勤めてくれるもの」と、誤解されがちなのですが、これはいわゆる「お経代」ではないのです。

私たちが真宗門徒の永代経懇志には「いつまでも、私たちのお寺をまもり、そこが心のより所として、教えが伝わっていき、この願いを実現するお勤めが、永代経法要なのです。」の願いを込めてお勤め



寒かった2月のふくとたら



遊しでどく
びたきーて2
た。ま緒、月
い3せにほも
です。月ん散と忙
。はで歩んし



ロシアの核兵器示唆に、長崎市長が声明

ロシアによるウクライナへの軍事的侵攻に際し、プーチン大統領による核兵器の使用を示唆する発言がなされたことについて、被爆地長崎は強い憤りを感じています。

今年1月にロシアを含む核保有5か国が発出した共同声明の中で、「核戦争に勝者はなく、決して核戦争をしてはならない」と世界に発信した矢先の発言であり、「世界中の誰にも二度と同じ体験をさせてはならない」と懸命に訴えてきた被爆者の切なる思いを踏みにじる言動です。

地球上に、第三の戦争被爆地を生むことは絶対にあってはなりません。

不信感から不安へ、不安から武力へ、という戦争につながる心理の連鎖を断ち切り、理性に基づいた対話により緊張関係を緩和し、平和的解決への道を探ることを強く求めます。

「本山 春の法要」
三年ごとに巡ってくる本山の雅楽演奏ですが、私は引退、参勤辞退しましたが、人が集まらず参勤することになりました。四月一日、四日。その間月参り等、お休みさせて頂きます。現如上人百回忌法要も行われます。コロナ禍で期間中は本山にお籠もりです。



